

2008.9 創刊準備号 vol.

3

# Libra | on

りぶらサポーターによる  
オープニングイベント  
のお知らせ

11月8日  
いよいよ  
りぶらサポータークラブが  
立ち上がります。



リブライオン © SSC

インタビュー：岡崎市立中央図書館館長  
加藤 覚 氏 「図書館とは何か」

原点に戻り「図書館とは、図書館サービスとは何か」を問い続ける



問、  
図書館とは何か？

答、  
図書、記録、その他必要な資料を  
収集し、整理し、保存して、一般公衆の  
利用に供し、その教養、調査研究、  
レクリエーション等に資することを  
目的とする施設

(図書館法第2条より抜粋)

岡崎市立中央図書館館長  
加藤覚氏 インタビュー

2008年11月1日

図書館はLibraの中に生まれ変わります。

現在引越し中のため

9月1日～10月31日の間

中央図書館は臨時休館いたします。

引越しの様子を  
岡崎市立中央図書館の  
ホームページから  
見ることができるよ！



もう一度原点に戻る  
「図書館とは、図書館サービスとは何か」を問い続ける

今までの岡崎市立中央図書館が明大寺の場所にオープンしたのが、昭和46年の11月1日。今年オープンするLibraと同じ開館日である。平成17年の4月より、図書館の館長を勤める加藤覚さんは、37年前もこの図書館の引越し業務に関わっていた。そして今、再び図書館の引越しを行っている最中である。

37年前、図書館に『郷土図書』のコーナーが新しく設けられ、家康文庫や愛知県の資料が置かれるようになった。当時、その郷土図書を担当されていた加藤さんは今でも郷土図書への思い入れが深い。「全国に3100ヶ所あまりある公立図書館の中で、何を特色・特徴とするかといったらその土地の郷土資料。岡崎の場合は、やはり歴史。家康を中心とした選書になる。

また、地方で作った本というのは作った人たちに意識があれば国会図書館などに納本するが、普通はそこまでしない。例えば、岡崎で出版されたものが岡崎の図書館で見落としていたら、全国の他の図書館でその本が収蔵されることは少ない。新美南吉のようにメジャーな人であれば、半田にも安城にも関係があり、岡崎でも集めているし、全国の図書館でも蔵書がある。が、そうでない場合は逆に、資料を探しに外部から人が来たときに、地元の図書館が資料収集していないと何も見つけられないことになってしまう」と、新旧問わず郷土資料を収集することの大切さを訴える。

「図書館には図書館法というのがあって、このベースを忘れてはいけない。『図書館というのはこういう事業をすところだよ』というのが定められている。基本は資料収集→整理→保存→市民へ提供、なのだけれども、それをどう解釈していくか。その中の第3条でも『収集し、一般公衆の利用に供すること』として一番最初に掲げられているのが郷土資料。美術品、レコード、フィルムの収集にも十分留意して、と

書かれているんだけど、予算の範囲内でどこまで手が出せるか……」

また、図書館法では「読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等を主催し、及びその奨励を行うこと」と定められている。

「法の中では何の研究会とも書かれていない。何でもありじゃないかと捉えた。拡大解釈してやる方向に行くか、ここに力を入れるか入れないかによって、その図書館の特徴になっていく」と言う館長は、30年前に「本に親しみを持ってもらおう」と『ちびっこ講座』というのを企画した。

13もの講座を夏休みの10日間ほどの間に開催。まわりから「こんなことやるの？」と言われるような、図書館主催であっても本にこだわらない楽しい内容であった。



『ちびっ子講座』の思い出アルバム

いくつか例に出すと、ラジオ番組を生で体験するようなプロのDJによるレコードコンサートや、人形劇の公演、スコアブックのつけ方、地元企業の方による織姫の話やビルができるまで……。他にも星の話や旅の話など、多彩な内容で子ども達にも好評だったそうだ。

「自分で楽しんでたよね。整理券なども自分でつくって。何か準備すればいいのかわからない中で、講師も自分で探したりした。高校生などに、図書館は勉強するだけの場所じゃないよ、と知ってもらいたかった。こういう講座はまだ図書館に来てない人に足を運んで

もらういいキッカケになる。

図書館というのは、静かにして本を読むイメージが基本的にはあると思う。その他に講座やテーマ展示。だから複合施設になることで、今まで図書館に足を運ばなかった人にも同じ屋根の下に来てもらい、こんなにたくさん本がありますよ、というのを知ってもらいたい。むかし館は入り口だよ、調べる時には60万冊、これだけうしろに資料があるよ、と。

また、3階には外国人支援センターが入る。外国人のための多文化サービスということで、本はそろえるけど、それで終わりじゃない。

複合施設であることをいかに活かして、そのバックにデータと図書館がひかえるか、これから展開していきたい。オープンするときこうだよ、というのではなく、市民の皆さんとも交流・協力していきたいながら、Libraのそれぞれの機能を活かしていきたいと思っている。

図書館以外の仕事で一番思い出に残っているのが、市民音楽祭だ

そう。市の周年行事で行われたプロの舞台を見て、市内の舞台芸術家たちが「自分達でもやれる！」とスケジュールを合わせて市民参加の音楽劇を企画し、『サウンド・オブ・ミュージック』の公演が行われた。オーディションに合格した子役の中の一人のお母さんが、学芸会程度のものだと思っていたら大間違いで、かなり本格的でハードな稽古が1年間続いた。

「稽古のたんびに、人が増えてふくらんでくる。最後、お金が無くなってきたら、服はみんなで作ればいいよ、となったりしてね。市民協働ってこれだな、とその時思った。子役の子もお母さんも、専門家も行政もみんなで一つのものを作り上げるのに一生懸命になってね、感動した」

Libraがいよいよスタートする。たくさんの方が関わっていく中で作りあげ、感動をもたらしたい。

どこを  
とっても  
面白い!

# りぶらサポーターによる

# オープニングイベント

11/2008/27

全部に来ればなお楽しい!!  
来なきゃ損する2ヶ月間!!!

待ちに待った  
Libraの誕生を祝うために  
市民の手でオープニング時期をもりあげていきます  
様々な市民活動団体や市民ボランティアの方々が  
集まることによって  
Libraらしい  
オリジナリティあふれる内容となっています

## Libraフォーラム

日時

平成20年11月8日(土)  
14:00~17:30

場所

りぶら  
Libra 1F 103会議室

プログラム

14:00~

幻燈会 ~Libraができるまで~

15:15~

りぶらサポータークラブ設立総会

16:00~

パネルディスカッション

パネラー: Libra総合館長、図書館館長  
市民活動総合支援センター所長  
りぶらサポータークラブ代表  
(予定)

りぶらサポータークラブ  
の会員を募集しています。  
幻燈会とパネルディスカッ  
ションは自由参加です。  
お気軽に起こしてください。

## 巨大アート制作

ワークショップ 市民の思いをLibraでつなごう、毛糸でつなごう、モチーフでつなごう!

11/1(土) 10:00~12:00

11/2(日) 10:00~12:00

11/3(月祝) 10:00~16:00

場所: 創作室

巨大アート制作ワークショップ。  
毛糸の工作、鎖編みのひもづくり、  
モチーフつなぎなど。

11/13(木) 10:00~16:00

場所: Libra全館、活動コーナー集合  
展示場所を見つけよう!

11/24(月祝) 10:00~16:00

場所: 創作室

どんどんつなげて大きくしよう!

このほかにも  
11~12月の間は  
毎週木曜日  
活動コーナーで作  
り続けています!

12/20(土) 10:00~16:00

場所: Libra内 完成! (予定)

## ウォークラリー

11/3(月祝) 10:00~

場所: 活動コーナー受付

Libraを拠点に  
街中をチェックポイントに従って歩きます。  
全部のチェックポイントを巡ると  
素敵なオリジナル景品がもらえます!

## お茶と音楽と朗読と...

11/1(土) 2(日) 8(土) 9(日) 10:00~15:00

場所: 301会議室

世界のお茶会

世界各国のお茶がふるまわれます。

11/8(土) 10:00~12:00

場所: 103会議室

絵本幻燈会とハープの演奏

11/8(土) 13:00~13:30

場所: 301会議室 テルミン演奏会

11/8(土) 10:00~15:00

場所: 和室 お抹茶とお菓子

11/9(日) 14:00~15:30

場所: 301会議室

詩の朗読と四重奏

岡崎出身の詩人の方による詩の朗読と  
弦楽四重奏が素敵なハーモニーを奏で  
ます。世界各国のお茶や絵本とともに  
癒しのひとときをお過ごしください。

## ユニバーサルツアー

11/8(土) 10:00~11:00~

11/9(日) 13:00~14:00~

11/10(月) 10:00~11:00~

11/11(火) 13:00~14:00~

場所: Libra館内、活動コーナー受付

車椅子・視覚障害・  
高齢者・子育てなど、  
色々な立場での体験  
をしながら館内を移  
動します!

11/9(日) 10:00~11:00~

11/10(月) 13:00~14:00~

11/11(火) 10:00~11:00~

場所: 活動コーナー

点字点訳、聴覚障害体験  
聞こえないってどうということ?  
点字で自分の名前を打ってみよう

不機嫌な職場

～なぜ社員同士で協力できないのか

河合 太介 高橋 克彦 永田 稔 (著)

グーグル、サイバーエージェント、人気の歯医者さんといった元気な企業、組織の事例を交えて、社員同士の信頼関係作りや協力関係づくりについて説いた本。何のために働くのか、という現代社会の根底的課題にどうしていいのか迷ったとき、少し元気になるヒントが入っています。そういえば、10年前に後輩が、まだ知名度のなかった頃のサイバーエージェントに就職する話を聞かされました。あいつ元気にしているかなあ。(ミッチー)



ポリッセーナの冒険

作：ピアンカ・ビツオルノ

ティーンズ向けの本を読んでも楽しんでいるグループ「読書会だからじま」に属している私は、毎月指定された本を読んで、皆と楽しくおしゃべりしています。昨年からは「児童文学で世界旅行」です。国によってずいぶん違いがあることに驚いています。フランスは余韻を残し、後は自分で考えさせるもの、イタリアは明るく、日本的な情緒があります。この本は、まさにイタリアの本。18世紀のある裕福な商人の娘が実の娘でないと分かり、実の親を探しに旅に出る。いっしょに旅をしてくれる動物曲芸団のルクレチアとの掛け合いや親探しのヒントが次々に展開していく物語。意外な結末で、小学校高学年から楽しめる冒険物語です。(ミヨコ)



読む  
proto-culture  
聴く  
観る

とりばん

作：とりのなん子

東北地方のとある街に住む作者の日常生活を、野鳥たちの様子・猫屋敷・羊といった生き物や、季節に応じたエピソードを通じて紹介されています。読んでみると、身の回りの自然を慈しむ気持ちが自然に湧き上がり、思わず微笑んでしまう1冊です。(エナガ)



隠蔽捜査

果断 隠蔽捜査 2

今野 敏著



警察組織を揺るがす大事件に直面したエリート・キャリア。警察庁長官官房総務課長を務める竜崎は、すごくいやなヤツかと思いきや…。さて竜崎は、組織の不祥事に対する危機管理にどう対応するのか？ そして、同時期に浮上した息子の不祥事は、エリート官僚としての身を滅ぼしかねないスキャンダルだった。(e3)

Once ダブリンの街角で

監督：ジョン・カーニー  
主演：グレン・ハンサード  
マルケタ・イルグロヴァ

最近、物語にやたらと介入するBG # が多いので、音楽がテーマの映画の方が純粋に楽しめるような気がする、と思って見た最近の映画ではイチ押しです。アイルランド・ダブリンの地元の男とチェコ移民の若い女がストリートで出会い、音楽を通して心を通わせていく、ちょっとせつないラブ・ストーリー。(e3)



りぶら  
Libra

ちよっとしたはなし

Libraに関係あるような無いような  
どうでもいいんだけど  
知っているときよっと面白い

建物編・・・4

Libraの真ん中に、「お堀通り」という名の裏道を横切る大きな通路があります。そこは、3階分の吹き抜けとなっており、とても気持ちのいい開けた空間です。そこは、天井がやわらかい乳白色のスクリーンで覆われており、自然光が館内に降り注ぐようになっているので、とても明るいです。同時に、その白い膜の天井が強い直射日光や

紫外線から私たちを守ってくれます。また、スクリーンの更には開口部があり、暖められた空気がそこから流れ、お堀通り全体の自然換気が促されて快適な環境が保たれるようになっています。エコです。でも実は、天井は川をイメージしているそうです。だってお堀ですもの。お堀通りから天井を見上げて、水中に居る自分をイメージしてみてください。

図書館交流プラザボランティア募集

主な内容

11月1日(土)にオープン開館する図書館交流プラザ・Libraの施設案内をしていただきます。

募集人員

20人程度。

対象資格

開館当初の11～12月の間の、土曜・日曜・祝日に活動できる15歳以上の方(中学生は除く)。

申込方法

9月30日(火)までに、所定の申込書に記入し、市役所市民活動総合支援センター(福祉会館5階)へお申込ください。

その他

活動前に2日間程度の研修があります。

お問い合わせ先：市民活動総合支援センター TEL 0564-23-6910

## ほかの図書館は どんな感じでしょう

今年7月に愛知県小牧市に「えほん図書館」がオープンしました。

「たぶのきランドーよむよむー」は小牧駅西側の再開発事業の一環として建てられた、複合商業施設ラビオの4階にある「えほん広場」です。主に未就学児とその保護者を対象とした「子育て広場」と0歳から小学校低学年向けの絵本を用意した「えほん図書館」からなっており、学習広場も併設されています。

「えほん図書館」は、乳児向け、幼児向け、児童向けのコーナーと、外国語の絵本コーナー、子育て関連の一般書籍のコーナー、交流スペースなどがあり、900平方メートルのスペースに、約2万冊の絵本が収蔵されています。

森をイメージした施設内は小さなお子さんでも貸出し・返却ができるよう、カウンター

## その9 たぶのきランドーよむよむー の場合…

や書架は低めになっており、汽車型書架や家の形をした「お家書架」などもあります。絵本に登場する主人公のぬいぐるみが用意され、寝転んで本を読んだり、その場で子どもに読み聞かせができるなど、絵本に親しみやすい環境になっています。

「子育て広場」には、授乳室やおもちゃ、大型遊具が用意され、保育士さんが常駐しているので子育て相談などもできます。「えほん図書館」の本を「子育て広場」に持ってきて読むなど一体的に利用することができます。絵本を読むことと遊ぶことが同時にできます。

開館時間が午前9:30から午後8:00となっており、買い物ついでに寄ることができるので親御さんにとって、とても便利です。単なる絵本専門の図書館に留まらず、施設全体で子育て支援の役割を担っています。

## 今後の予定

09/17(水) 18:00~

### りぶら・ぶらりマップ 打ち合わせ

場所:よりなん

(南部地域交流センター)

問合せ先:事務局 三矢  
0564-45-4560

09/19(金) 13:30~

### りぶらサポータークラブ オープニングイベント事業 準備会

場所:なごみん

(北部地域交流センター)

問合せ先:部会事務局 三矢  
0564-45-4560

09/25(木) 9:30~

### りぶらサポータークラブ 設立準備会 会議

場所:岡崎市役所東庁舎501会議室

問合せ先:部会事務局 三矢  
0564-45-4560

09/25(火) 20:00~

### 岡崎図書館未来企画 定例会

場所:かば山文庫

問合せ先:戸松 恵美  
0564-53-8153

09/02(木) 9:30~

### SSC定例会議

場所:岡崎市役所東庁舎501会議室

問合せ先:部会事務局 三矢  
0564-45-4560

10/09(木) 13:30~

### りぶらサポータークラブ 設立準備会 会議

場所:岡崎市役所東庁舎502会議室

問合せ先:部会事務局 三矢  
0564-45-4560

### 編集後記

嵐の上では秋でも、まだまだ暑い日が続きますね。りぶらサポータークラブ設立の動きは、ますます熱くなっています。オープニングイベントを手伝ってくださるボランティアさん募集というのをオープニングイベントお知らせページに書き忘れました……ちょこっとした事を手伝ってくれる方募集中です！それぞれ、2時間くらいから、詳しくは、右記へお問い合わせください。よろしくおねがいします！！

発行・編集:りぶらサポータークラブ設立準備会  
「LibraNews」プロジェクト

問い合わせ先:NPO法人岡崎まち育てセンター・りた 三矢  
TEL:0564-45-4560 (火・水・木・金 10:00~17:00)  
FAX:0564-45-1560  
e-mail info@okazaki-lita.com

(件名に「りぶらサポーター活動」を明記ください)